

活動の記録

1999年～2021年



特定非営利活動法人

よこはま・七つ星

(2021.11月)

— 目 次 —

- 代表挨拶 高松清美
- 団体概要
- 活動報告



「特定非営利活動法人 よこはま・七つ星」 21年間のご挨拶

代表 高松 清美

「特定非営利活動法人 よこはま・七つ星」は発足して21年間を迎えることができました。

1996年4月、神奈川県では全国に先駆けて市民活動センターとして「かながわ県民活動サポートセンター」が設立され市民活動相談窓口が設置されました。その後、市民活動促進法ができ、ますますボランティアが活発になり、相談窓口のメンバーの有志が呼びかけボランティア活動に関わる勉強会をはじめました。勉強会に参加したメンバーで「かながわボランティア市民活動を元気にする会」を立ち上げました。

活動を進める中、より具体的に解かりやすくするため、事業方針に沿ったものにしていったら、と会員から意見があり「特定非営利活動法人よこはま・七つ星」に団体名称を変更することになりました。

活動内容は、今まで行ってきたことと、必要と思われる活動内容を組み込み再スタートし、活動をしてきました。

活動内容は、本冊子の中に詳しくまとめています。

これまで「よこはま・七つ星」の活動をご協力して下さいました皆様の支えにより21年という長きに亘って継続することができましたことに感謝を表したいと思います。

2021年11月6日

活動内容のご案内

(よこはま・七つ星になるまで)

特定非営利活動法人

かながわボランティア市民活動を 元気にする会

「ボラげん」のあゆみ

1998年4月に「かながわ県民活動サポートセンター」の相談アドバイザーを中心として、様々な領域で活動しているグループリーダーにより結成される。

1999年8月には、県内のボランティア・市民活動団体のネットワークづくり、情報提供などの支援事業を行うことを目的に、特定非営利活動法人（NPO法人）の認証を受ける。

NPO法人 かながわボランティア市民活動を元気にする会（通称 ボラげん）
代表 高松 清美

1998年

- ・3月 ドラッカー「非営利組織の経営」や日本経営品質賞（1987年に創業されたアメリカのマルコム・ボルドッチ国家品質賞 MB賞の成功に触発され、わが国でも1996年に創設された賞）等の評価基準を参考にして、ボランティアやNPOの評価チェックシートの試案を発表したことが、神奈川新聞に紹介された。
- ・草の根からのNPOを考えるーNPO入門講座
ひと・まち・地球に優しいボランティア活動が継続的に自立した非営利事業を展開していくための基礎的な経営手段を学ぶ。

10/30～12/4 5回

1回 ボランティア活動からNPOへ ー現状と事例ー

2回 地域経済とNPO 三和総合研究所 広石 拓司

3回 市民と企業との関係づくり

4回 自己評価とマネージメント 日本総合研究所 たわ本 一雄

5回 NPOの自己評価

NPOの申請方法

- ・かながわ県民活動サポートセンター

市民活動フェアにおいてボランティア新時代 NPOの運営の自立を考えるー

「女性のための起業・独立ガイド」著者 石渡 秋

パネルディスカッション「自立した活動とNPO運営」 白川 真考
石渡 秋

1999年

- ・「ボランティア新時代－NPO運営の自立を考える」フォーラムを開催
- ・8月神奈川県より特定非営利活動法人の認証を得る。
- ・「NPOがつくる共感ネットワーク」を6回開催
 - ①21世紀を支えるNPOの展望 奥谷京子
 - ②インターネットを利用したボランティアネットワーク 井門良貴
 - ③ネットワークとは…
 - ④市民オンブズマンからみたNPO
 - ⑤市民バンク
 - ⑥NPOのネットワークづくりと自己診断評価

2000年

- ・ボラげんフォーラム「そろそろ地域へはやくから準備するボランティア、コミュニティベンチャー」を開催
- ・4月 「NPOの抱える悩み先輩が支援します」という見出しで「ボラげん」の活動が朝日新聞で紹介された
- ・6月 神奈川県教育委員会主催の「生涯学習支援者研修：担当者実務セミナー」で「ボラげん」の活動を事例紹介。
- ・6月～11月にかけて「NPOの自己診断評価シート」の研究を行う。
- ・「ひと・いえ・まち遊学フォーラム事業」（ボラげん、よこはま洋館付き住宅を考える会主催）が文部省生涯学習局から委託を受ける。
- ・社団法人 日本青年会議所主催の「サマーコンファレンス2000」にNPOの展示ブースに参加。
- ・生涯学級「知っていますかー男の地域参加のしかた」5回
 - ①ワクワク地域デビュー 生涯学習インストラクター 中村好江
 - ②情報ゲットはここで 神奈川県生涯学習支援センター
花壇植木で地域参加 松橋康晴
 - ③災害で地域参加 神奈川防災ネットワーク副代表 植山利昭
 - ④ビデオで地域参加 かながわビデオクラブ 山本嘉巳
 - ⑤ライフワークの発見法 鈴木隆
- ・ボラげんフォーラム「そろそろ地域へはやくから準備するボランティア、コミュニティベンチャー」
 - セーフティネットとNPO 法政大学教授 金子勝
 - 地域雇用創出事業 シニアSOHO普及サロン三鷹 堀池喜一郎

2001年

- ・3月「NPO運営のための人材確保と育成について」
NPO法人 NPO人材開発機構
- ・7月から10月「福祉現場が抱える問題点を整理する」勉強会3回開催
- ・「かながわボランティア活動推進基金21」に意見を提案
- ・「基金21サポート会議」に構成する3団体の一つとして参加
- ・9月に「NPOのネットワーク」をかながわNPO研究会「あむ」と共催する

2002年

- ・神奈川県基金21審査会の要望を受けてNPO、審査会、幹事会、神奈川県で構成

- ・ する「基金21協働会議にNPO選出の委員としてボラゲン理事が参加
- ・ 9月に「横浜市市民共同オフィス」の管理団体に応募、プレゼンテーションに参加
- ・ 「協働の手引き」作りのプロジェクトメンバーとしてボラゲンから2名参加
- ・ 六角橋の空き店舗活用の「プロジェクトR」の利用検討会に参加
(H15年2月よりレンタルボックス等を行うNPOの運営店舗が開店予定)
- ・ 11月～1月に神奈川区役所助成の「市民がつくり育てるNPO講座」を5回開催する

2003年 (平成15年)

- ・ 神奈川県「基金21協働会議」の第2回委員に参画
- ・ 「基金21協働会議」の「評価プロジェクト」に参加
- ・ コミュニティビジネス入門講座(全2回)
第1回
①「コミュニティビジネスとは?～期待されるコミュニティビジネス像」
関東経済産業局コミュニティビジネス・NPO活動推進室長 増田節男
②実践者が語る(1)「子育てのステージから人間のステージ」
トランタンネットワーク新聞社
③交流会「みんなで想いを語り仲間をつくろう」
(株)トランタンネットワーク新聞社 代表 藤本裕子
第2回
①実践者が語る(2)「みんなで始めよう!コミュニティビジネス」
NPO法人シニアSOHO普及サロン・三鷹 代表理事 堀池喜一郎
②「平成16年度コミュニティビジネス実態調査について」他
横浜市横浜プロモーション推進事業本部
創業・ベンチャープロモーション課長 永山則良
③「事業計画の作り方」
河北直治事務所主宰メディアデザイナー 河北直治

2004年 (平成16年)

- ・ あなたが選ぶ福祉サービス
①福祉サービス第三者評価とは何か?その目的とは?
横浜市福祉局総務部企画課長補佐 宮本正彦
②福祉サービスの現状と課題
湘南ふくしネットワークオンブズマン 水野翔子
③福祉サービス第三者評価の現場から
(先行する東京都における実践者の声)
NPO法人人材開発機構 理事 本多千也
- ・ NPO連続講座「いつまでも いきいき人生」
第1回 要介護状態にならないために出来る事
前社会福祉法人職員、居宅介護事業所取締役 植田敏子
第2回 高齢者と地域社会とのかかわり方
第3回 高齢者の食と老化防止について
第4回 実践・いきいき高齢者体操

特定非営利活動法人 よこはま・七つ星の歩み

2008年 (平成20年)

9月「NPO 法人よこはま・七つ星」に団体名称変更

- ・市民活動フェアに参加
- ・地域活性化事業 サロン「こころ」
10月2日～6日
- ・韓国マレットゴルフ親善ツアー
- ・いつまでも生き生き講座開催
- ・シンボルタワー祭りに参加

2009年 (平成21年)

- ・横浜シンボルタワー祭りに参加
- ・水源列車プロジェクト参加
- ・NPOサングリンに参加
- ・お母さん大学主催セミナー開催

2010年 (平成22年)

- ・マレットゴルフ普及で韓国親善活動
- ・子育て中の母親と団塊シニアの交流会
9月21日 相模原市民会館
24日 横浜市開港記念会館
28日 ティアラこうとう
講師：藤本 裕子
- ・サロンこころ開催
- ・いつまでも いきいき人生開催

2011年 (平成23年)

- ・東日本大震災神奈川避難者支援
- ・ボランティアステーションでの手伝い
- ・神奈川県内に一時避難場所として県立武道館に設置され、コーディネートを行った
- ・避難者見守り隊として活動
- ・インドのグループと名取市に炊き出し活動を行った
- ・ハロー横浜に参加して東北物産販売をした

2012年 (平成24年)

- ・活動のために被災地遠野へ
- ・市民活動フェアに参加
- ・山下公園でのフェスティバルに参加
- ・4月、東日本大震災岩手県に支援
- ・横浜市男女共同参画で講演
- ・静岡県で図上訓練参画
- ・市民活動フェアに参加

2013年 (平成25年)

- ・NPO連続講座「いつまでも いきいき人生」
第1回 9月14日

要介護状態にならないためのいきいき体操と食事

講師：龍

第2回 9月28日

自分らしく人生をすごすには・・・

講師：鈴木 理夫

私とハーモニカ

講師：藪谷 幸男

第3回 10月12日

自分を見つめ直す・・・

講師：土田 博美

ワークショップをとおして・・・

講師：高松 清美

2014年 (平成26年)

- ・七つ星・つぶやき通信発行
 - 第1回かながわ避難者支援会議 5月30日
 - 第2回かながわ避難者支援会議 10月22日
- ・ハーモニカ演奏会
- ・七つ星・交流サロン in やまと

2015年 (平成27年)

- ・東日本大震災避難者プロジェクト
- ・オープンスペース避難者交流の場
- ・避難者訪問支援
- ・地域での交流会開催 (茅ヶ崎、大和)
- ・ハローヨコハマに参加
- ・日本地域看護学会参加発表
戸塚おむすび広場に参加

2016年 (平成28年)

- ・10周年に向けて「コンサート・交流会」
- ・七つ星・つぶやき通信発行
- ・東日本大震災避難者交流会 IN 建長寺
- ・バスツアーIN 山梨
- ・七つ星・交流サロン IN やまと
- ・七つ星・交流サロン IN ちがさき
- ・熊本被災地支援
- ・第2回かながわ避難者支援会議 11月22日
- ・第3回かながわ避難者支援会議 3月27日
- ・防災ギャザリングに参加
- ・被災地山田町支援
- ・サマーコンファレンスに参加
- ・戸塚おむすび広場に参加

2017年（平成29年）

- ・宮城県被災地防災研修
- ・毎日新聞に代表が掲載
- ・コミカレ講座「減災・防災まちづくり講座」開催
- ・弘明寺商店会で横浜お囃子会和太鼓演奏募金活動
- ・七つ星・交流サロン IN やまと
- ・七つ星・交流サロン IN ちがさき
- ・市民活動フェアに参加
- ・養護施小百合園に寄付

2018年（平成30年）

- ・茅ヶ崎女性のための防災座談会出
- ・弘明寺商店会で横浜お囃子会和太鼓演奏募金活動
- ・防災ギャザリング参加
- ・七つ星・つぶやき通信発信
- ・七つ星・交流サロン IN やまと
- ・七つ星・交流サロン IN ちがさき

2019年（令和元年）

- ・七つ星・つぶやき通信
- ・防災ギャザリング実行委員
- ・弘明寺商店会で横浜お囃子会和太鼓演奏募金活動
- ・夏の福祉防災研修 IN 宮城
- ・市民活動フェア
- ・福祉施設小百合園に寄付
- ・川崎市水害調査協力

2020年（令和年）

- ・防災ギャザリング参加
- ・七つ星・つぶやき通信発信
- ・福祉施設小百合園にお菓子の寄付
- ・七つ星・つぶやき通信発信

NPO連続講座 ←

いつまでも いきいき人生←

21世紀は超高齢化社会になります。年老いてどう暮らす←

かの不安はないでしょうか？←

人は誰しも「その人らしく、より良い人生を最期←

までまっとうしたい」と願っています。←

人が生きていくのに大切なことは、ただ生きているのではなく、自分らしい生活が出来る事で←

豊かに生きられるのです。←

その為にはプライドをもち、自立して主体的に生きる事・多様な社会の環境に役割をもって←

生きることが大切ですね。←

←

「いきいき高齢者体操」←

1. 呼吸法ABC:ストレスや緊張感や疲労感など ・ 解消できる方法←

2. 日本人の体質に対して効果的な気功法ABC←

3. 手をたたくなど・・・で元気になる実践指導←

龍先生といっしょにいきいき体操をしませんか←

日 時： 10月8日 (土曜日) 1:30~3:30←

講 師： 龍 允 鋼 (中国広西医大内科医師。気功師。東洋医学の健康相談)←

2005年から 開催

サロン ころろ

だれもが集まれる場です。気軽にお越しください

開催日時：5月9日(水)、19日(土)

1時30分から3時30分

参加費：100円

場所：睦地域ケアプラザ



NPO法人 かながわボランティア市民活動を元気にする会

2007年から 開催

ハーモニカ演奏会←

藪谷幸雄氏←

横浜生まれのハーモニカ元世界チャンピオン←

曲目はクラシック・童謡など←

日時：10月3日(水) 13:30から←

会場：睦町ケアプラザ←

◆ 2011年東日本大震災

神奈川県立武道館避難者受け入れ手伝い



◆ 団体からの吹き出し



◆ 2011年被災地 NPO 団体に寄付



◆ やまと災害ボラに協力金を渡す



◆ 2011年宮城県名取にインドのグループと炊き出し活動



名取被災地

◆ 2012年 男女共同参画で代表が講演



◆大槌町避難所集会所に寄付されたお雛さまを届けに行きました



◆2012年建長寺交流会



◆2013年名取図書館棚作り支援活動



◆名取図書館活動支援に感謝状



◆ぬいぐるみの「くま」をプレゼント



◆2014年高校生プロジェクト宮城県に

野蒜駅後



◆2014年福島被災地富岡町避難者の家

J R 富岡駅



◆ 2015年被災地支援バザー



◆ 山下公園バザー副代表参加



◆ 2015年7月講座の講師として代表が話をする



◆ 2015年建長寺交流会



◆ 2016年東日本大震災から5年 避難者 浦辺氏から被災した時の話



◆ 2016年熊本地震 西原村村長にライトペンを寄付



西原村

西原村物資置き場



熊本城



◆ 2016年被災地山田町の活動



◆ 2016年青年会議所サマーコンファレンスに出展



ビニール袋でかっぱ紹介



◆ 2016年・2017年 戸塚おむすび広場でバザー参加



◆ 2018年2月3日(土) オリックス水族館避難者招待で受付手伝い



◆ 2月24日(土) 茅ヶ崎交流



◆ 2018年から2019年3年間募金を寄付でいただく

2018年3月11日（日）弘明寺で横浜お囃子会募金演奏会



◆ 3月18日（日） 等々力教室交流会に協力



◆ 2018年避難者交流会千葉バスツアー



成田山で参拝、蜂蜜工場見学
金谷からフェリーで横須賀
へ、船からの夜景と富士山の
景色に参加者は感動

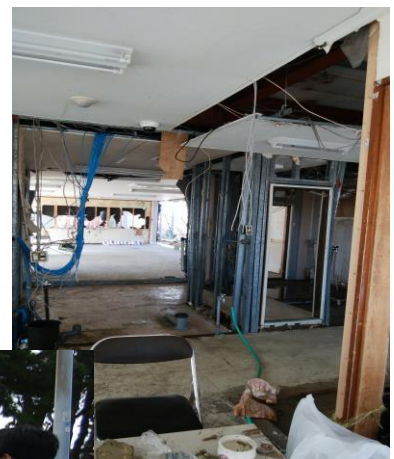
◆ 2018年防災研修宮城県やまと災害ボランティアネットワークと協力
旧大川小学校跡



サポートセンターで活動紹介



◆ 2019年9月台風により横浜市金沢区水害



◆ 2019年12月 仙台市の養護施設にお菓子をプレゼント



団体概要

名称	特定非営利活動法人 よこはま・七つ星
所轄庁	横浜市
事務所	横浜市南区平楽
代表者	高松 清美
設立年月	1999年8月
定款記載の活動目的	市民活動の発展を図るため、基盤づくり、 情報提供などに対する支援事業、 地域活性化事業などを 専門分野で活動する他団体、企業などと協力、 連携して行う
活動分野	社会教育 連絡・助言・援助

協力者・支援者・連携団体 (敬称略)

かながわ県民活動サポートセンター 神奈川建築協会 神奈川県安全防災局 福島県
 神奈川共同募金 神奈川県社会福祉 中区役所 横浜市小机地区センター
 横浜市菊名地区センター とつか区民活動センター 横浜市、藤沢市、大和市、
 福島県、岩手県、宮城県、神奈川県社会福祉協議会、神奈川県共同募金会、大和市社会
 福祉協議会、神奈川建築協会、横浜青年会議所、横浜お囃子會、建長寺、横浜等々力教室
 (株)ファンケル、花みずき城南、一社) やまと災害ボランティアネットワー
 タージ、矢島三味線工房、サウンド・フォルテ Eyes、ハスキーズ・ギャザリー
 元川氏、小畑茂、小畑まゆみ、佐藤千代子、福田滋、浦辺利広、小畑茂、
 小畑まゆみ、佐藤千代子 (順不同)

特定非営利活動法人 よこはま・七つ星 21年間活動報告書

発行 2021年11月6日

発行者 特定非営利活動法人 よこはま・七つ星